

夢と志をもち、自ら学び、共によりよく生きようとする砥川っ子



砥川っ子だより



砥川小学校

第 35 号

令和 8 年 1 月 16 日

文責 校長 野田 経代



もっともっとあいさつの響く学校になりますように！

2学期から言い続けてきた「挨拶」。こちらの挨拶をほぼ全員が返してくれるようになってきたので、ずい分浸透してきたかなと思います。元気よく自分から挨拶できる子も増えていますし、立ち止まって、帽子を脱いだり、目を合わせたりして「おはようございます」と言える子も出てきました。素晴らしい成長です。

3学期が始まるにあたり、生活指導担当の先生の提案で、挨拶の花（挨拶できたら先生からもらったシールを玄関に掲示してある花びらに貼る）の取り組を行っています。

行っています。また、始業式の後、〇〇先生の「挨拶じゃんけん」も全校で盛り上がり、「挨拶すると、楽しくなる」経験を皆で共有しました。

更に、13日からPTA会長さんや□□さん等の役員さんが玄関に立って挨拶をしてくださっています。お忙しい朝の時間に恐縮ですが、効果抜群で大変ありがとうございます。15日は△△さんが来てくださいました。ちょうど小城市教育委員会からも指導主事の先生がお見えで、「砥川小の子ども達、挨拶が上手ですね。」と褒めてくださいました。様々な形での大人の働きかけが子供の変化に繋がっていると感じます。また6年生男子3名は「シールはいりません」と言いながら、気持ちの良い挨拶をしてくれます。上級生は大人以上の影響力を持っていますので、大変頼もしいです。

「継続は力なり」この挨拶の文化が砥川小学校にさわやかで活気ある雰囲気をもたらしてくれると信じたいです。ご家庭でも是非お声かけくださいますよう、お願ひします。



地域の支えに感謝！「今年もよろしくお願ひします」



地域サポーター●●さんと、連携室の◇さん、新年を祝うお花と色紙を飾ってくださいました。お正月らしい花材で、気持ちが引き締まります。また、「幸せがたくさんうまれる楽しい学校生活になりますように」と書いていただき、学校と子供たちを思う温かな気持ちに触れて、とても嬉しくなりました。このお気持ちに応えられるよう、頑張ります。よろしくお願ひします。

地域からは、子供達の心配な行動についてのお話も聞かせていただいています。冬休み明けのこの時期は、生活面の乱れが出てきやすいです。他県ではいじめの動画がアップされニュースになっています。友達関係、スマホ(SNS)の使い方、金銭面の管理等トラブルになりがちです。地域、そしてご家庭・学校みんなで子供の様子を見守りたいですね。何か気になることがあれば、いつでもご連絡ください。